

学校だより



市川市立平田小学校

いなほ
稲穂

学校教育目標
夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.17

R6年12月20日

校長 蜂須賀 久幸



～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

良いお年を
お迎え下さい



ことばは「言霊」、美しく一年を締めくくる

年の瀬が近くなってきましたが、どんな一年でしたか。日本や世界、自分の身の回りに様々なことが起こった一年。だからこそ、締めくくりを大事にして美しく飾りたいものです。

物事の締めくくりという意味で、「けじめ」や「後始末」を日本人はとても大事にしてきました。「後始末」には、「物事の区切りをつける」「人や物への感謝を深める」「次に向けた心の準備をする」など、単なる礼儀作法を超えた意味があります。一年の終わりに、自分の「言葉」にスポットを当てて、改めて振り返ってみたいものです。ここに、『子どもに伝える日本国憲法』(井上ひさし著)の中で、戦争放棄について記された文を紹介します。

どんなもめごと / 筋道をたどってよく考えて
ことばの力をつくせば / かならずしずまると信じる
考えぬかれたことばこそ / 私たちのほんとうの力なのだ



私たち人間はたくさんの言葉をもっています。でも、友達や親子、大人同士の関係の中で、通じ合う言葉を見つけることができずに、暴言を吐いたり手が出てしまったりすることはなかったでしょうか？

職員室でも、「人が傷つくような言葉を平気で使う児童が意外に多い」ということが話題に上ります。いうまでもなく、言葉は大切です。言葉の使い方や使う順番によって、同じことを言っても印象がまるで違うことを何度も経験しましたし、失敗もたくさんしました。言わなければよかったことだって…。逆に、使う言葉からその人の品格を感じさせる場面だってあるのです。

「言霊(ことだま)」という言葉があります。言葉に宿る霊の意味です。古代の日本人は、言葉には霊が宿っており、その霊力が働いて言葉として発していると考えていたといえます。よい言葉を発するとよい事が起こり、不吉な言葉を発すると凶事が起こるとされてきました。だからこそ、美しい言葉を探して使うということが、日本人の生活に根づいていったのではないかなと思えてなりません。

子供たちには、「よい言葉」「温かみのある言葉」「優しさのある言葉」を自然に使える人になってほしいと願います。物や人を攻撃する言葉や冷たい言葉は、何も生み出しません。それによって、自分の身の回りを、延いては自分自身を破壊もしますし凍らせていくことにもなりかねないことを伝えていかなければならないのかもしれない。

よい年をお迎えください。



ひとつのことば <北原白秋>

ひとつのことばでけんかして／ひとつのことばでなかなかおり
ひとつのことばで頭が下がり／ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで楽しく笑い／ひとつのことばで泣かされる
ひとつのことばはそれぞれに／ひとつの心を持っている
きれいなことばはきれいな心／やさしいことばはやさしい心
ひとつのことばを大切に／ひとつのことばを美しく

「冬休みの生活」については、学校HPに掲載しましたのでご確認ください。

【1月の行事予定】

※丸数字は学年を表します

日	月	火	水	木	金	土
2025			1 元日	2	3	4
			5	6	7	8
	3 学期始業式 下校 11:10	4 校時日課 下校 12:00 書き初め会④⑥	給食開始 書き初め会③⑤ 身体計測①②④ 委員会活動	身体計測③⑤⑥ 吹奏楽部体験 説明会		PTA資源回収
12	13 成人の日	14	15 定例研 下校 13:10	16 SC相談日	17	18 避難所開設訓練
19	20 まなびくらぶ③ 校内書き初め展 (保護者向け～24日)	21	22 クラブ活動	23	24	25
26	27 まなびくらぶ③	28 幼保小連携 学校探検⑤ 百人一首練習会1	29 マリーンズ ベースボール チャレンジ④	30 学校徴収金 引落日 百人一首練習会 2	31	2/1

私の2024年を、漢字一文字で表すと...

このお題で5・6年生にアンケートをとったら、37人が思い思いの文字を、理由とともに教えてくれましたので紹介します。来年もよい年でありますように！（※丸数字は人数）

- 《楽》：挑戦して楽しくて嬉しい気持ちになった。毎日幸せで、特に学校が楽しい。③
- 《夢》：将来の夢に向かって頑張った。中学生になっても夢をあきらめたくない。③
- 《絆》：新しい友達ができ仲良くなれたし、学校が楽しくなった。②
- 《仲》：男女問わず仲が良いし、みんなと仲良くできた。②
- 《思》：人のことを思って行動した。②
- 《騒》：騒がしいクラスだけど楽しかった。
- 《光》：6年生として、下学年の前で光り輝けた。
- 《明》：何があっても、これからも明るく笑顔でいたい。
- 《強》：弱さを見せないで、強い意志で生きるようにしたい。
- 《繋》：友達との時間がすごく濃くて、新しい出会いもたくさんあって、楽しい年になった。
- 《笑》：よい友達に恵まれ、振り返るとたくさん笑って2024年を過ごしてきたと思う。
- 《平》：大きなことなく平凡だったし、平和に過ごせてよかった。これからの願いも込めて。
- 《汗》：夏は暑くて汗だく、温泉行って汗だく、林間学校で時間に急かされ冷や汗だった。
- 《旅》：林間学校の富士の樹海や家族で旅行に行くことができた。
- 《気》：発表会や体育などの運動で、たくさん気合を入れた。
- 《猫》：今年は「にゃんこ大戦争」をずっとやっていた。



※このほか、《上》《当》《挑》《勝》《金》《健》《卒》《合》《厄》《災》《濟》《結》《籠》《響》